

事業所名	にじいろあお		
開催日時	2025年11月14日（金） 13：30～14：50		
開催場所	にじいろあお 共同部屋（201号室）		
出席者	構成員	人数	備考
	入所者	1名	
	入所者ご家族	1名	
	地域の関係者	1名	地域町内会役員
	福祉に知見を有する方	1名	市社会福祉協議会職員
	市町村担当職員	1名	市障がい福祉室職員
	法人事務局	人数	備考
	事業所職員(含法人役員)	3名	理事長、施設長、サービス管理責任者
次第	1.開会 2.出席者紹介 3.施設概要説明 4.施設見学（202号室） 5.議題 6.意見交換 7.閉会		
議題	1) 施設やサービスの透明性・質の確保 ・利用者の日常生活の様子 ・BCP計画の策定状況について ・経営状況の報告 2) 施設と地域との連携 ・障害についてのレクチャー ・近隣からの苦情等の共有 ・地域行事のご案内 3) 利用者の権利擁護 ・虐待・事故・ヒヤリハットの報告 ・支援者の様子 ・利用者の意向の共有		
	議題について 1) 施設やサービスの透明性・質の確保 ・利用者の日常生活の様子 職 員：グループホームは利用者さんの社会訓練の場と位置付けられているため、本来なら食事の支度や部屋の掃除・洗濯などは利用者さん自身が行うものだが、にじいろあおでは世話人が全てやっている。 構成員：安心して楽しく過ごすことができているのであれば、必ずしも自立を目指すだけでなくいいのではないか。 入所者：お風呂はもっと自由に入りたい。 職 員：各部屋に浴室はあるが、入浴は共同部屋のお風呂に時間を決めて順番に入ってもらっている。清潔保持確認と安全に利用してもらうために、見守りが必要なことを理解していただきたい。  ・BCP計画の策定状況について 構成員：まずはBCP計画とは何かを構成員に説明した方がいいのではないか。 職 員：BCP計画の概要を説明、事業所での策定状況、委員会の開催と研修・訓練の実施状況を報告。  ・経営状況の報告 職 員：2024年度の決算書を説明、GH単体だと赤字が出ている状況、解消する手段を探りたい。 構成員：法人全体では多少の黒字が出ているのであれば、必要な事業であるため今後は助成金等を利用しながら運営していくといいと思う。		

2) 施設と地域との連携

- ・ 障害についてのレクチャー

職 員：入所されている利用者さんの障害について説明。

- ・ 近隣からの苦情等の共有

職 員：2016年の開所時から今日までの苦情とそれについての対応内容を報告。

- ・ 地域行事のご案内

構成員：12月7日（日）に地域防災訓練を実施予定。ぜひ参加いただきたい。

職 員：地域とのつながりを持つことは、非常時の助け合いや情報共有がスムーズになると考えます。  
地域行事には積極的に参加させていただきます。

3) 利用者の権利擁護

- ・ 虐待・事故・ヒヤリハットの報告

職 員：2016年の開所時から今日までの事故の内容を報告。虐待とヒヤリハットは事案なし。

- ・ 支援者の様子

職 員：職員の勤務体制と利用者さんに対する向き合い方を報告。

- ・ 利用者の意向の共有

職 員：個別支援計画を作成し、その内容が利用者さんに合っているのかを評価するためのモニタリングを  
6か月ごとに実施し、グループホームだけでなくB型の職員とも情報を共有している。

構成員：個別支援計画とモニタリングは大事なことで、適切に実施していただきたい。

施設見学について

構成員：個室は2Kの占有スペースがあり、1人で生活するには十分な広さ。

その他

構成員：B型の工賃だけでホームでの生活ができるくらい工賃が上がることを期待している。